

各教科・科目の「シラバス」の書式（形式）例

平成**年度 科目名を記す。
の学習（シラバス）

1 科目名，単位数，履修学年，履修区分，使用する教科書等

科目名		単位数		履修学年・区分	
使用する教科書	(** 出版社)				
副教材等	(** 出版社)				

2 学習目標

【表記上のポイント】
 学習の到達目標がある程度示せるようにする。
 生徒の学力実態を踏まえた記述にする。
 小・中学校での学習内容等を踏まえ，高等学校での学びの継続性や教科の専門性を学習者に理解させることを前提に，分かりやすい記述に努めたい。

3 学習方法

【表記上のポイント】
 本科目の授業の進め方等を紹介するとともに，生徒が主体的かつ意欲的に学習に専念できるように，学習方法などを必要最小限で示せるようにしたい。
 家庭学習などの自主的な学習の仕方などについて触れてもよい。

4 学習内容，学習活動・ねらい及び評価のポイント

学期	月	学習内容（単元名）	学習活動・ねらい	評価のポイント，課題・提出物等
前期	4			

【表記上のポイント】
 評価のポイントは，評価規準を示していく。

5 学習評価

(1) 評価の観点及び内容について

以下に示す観点に基づき、学習内容のまとめりごとに評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。

なお、学習計画に示された「評価のポイント」は教科の観点と結び付いた具体的な評価規準と考えます。

評価の観点及び内容	
1	
2	
3	
4	

(2) 「評価の観点」の評価方法について
理科

評価方法\観点	観点1 関心・意欲・態度	観点2 思考・判断	観点3 観察・実験の 技能・表現	観点4 知識・理解	備考

(は、観点の中で特に重視するという意味です。)

6 担当者からのメッセージ等



授業を受けるにあたっての守って欲しい事項や「確かな学力」を身に付けるためのアドバイス等を記入してもよい。

【全体を通して作成上の留意点】

基本的に、上記の「1」から「6」の項立てとする。

A4判、縦置き横書き両面印刷とし、2枚程度におさめる。

生徒の立場に立ったもので、分かりやすい表記に努める。